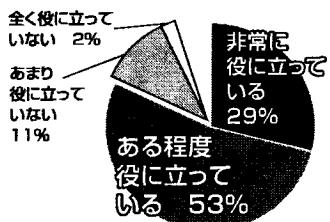


9条に 自衛隊明記

安倍9条改憲ノ

憲法9条は日本の
平和と安全に
「役立っている」82%



NHK世論調査「日本人と憲法2017」(2017.3)

日本国憲法
第九条
 ①日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。
 ②前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。



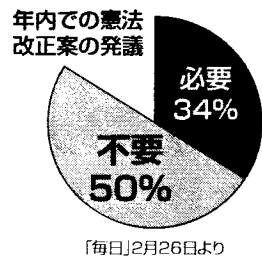
9条改憲反対の署名を訴え(右は山下よしき参院議員・党副委員長)

若者も自衛隊も

戦場に送らない



今年の国会で、改憲案提出を狙う自民党。「憲法9条2項を残したまま、自衛隊を書き込むだけ」と安倍首相は言いますが、「後からつくった法律は前の法律に優先する」という法律の原則によって、「戦力不



保持」の9条2項が空文化し、自衛隊の海外での武力行使が無制限になります。世界に誇る平和主義をさだめた9条によって、逆に海外での武力行使が可能になってしまう——これこそが、安倍首相の9条改憲の正体です。

「二度と戦争しない」世界への誓い

9条って何ですか？

日本は15年間の侵略戦争でアジア・太平洋諸国民2000万人以上、日本国民310万人以上の命を奪いました。その痛苦の反省から「二度と戦争しない」という決意をこめ、憲法9条に「戦争放棄」「戦力不保持」を書き込みました。9条は全世界への平和の誓いです。

9条があるからこそ、自衛隊が海外で人を殺したり、殺されたりしたことは一度もありません。9条のおかげで軍事予算の巨大化も抑えられました。9条は日本が平和国家として発展、繁栄してきた礎です。

憲法生かす日本へ

日本国憲法は、恒久平和主義の第9条や、30条にわたる豊かで先駆的な人権条項が盛り込まれています。憲法の大原則を守り、生かす政治を、日本共産党はめざしています。

北朝鮮
核開発

日本政府は米朝対話促進の立場に立て

北朝鮮の核ミサイル開発は絶対に許せません。同時に、米朝による軍事衝突や核戦争は起こしてはなりません。

韓国と北朝鮮の首脳会談開催が合意、

初の米朝首脳会談も5月末までに開催の方向です。日本政府はこれまでの対話否定の態度を改め、米朝対話への動きを促進する立場に立つべきです。

日本共産党